

軍事要塞化の最前線

沖縄で戦争が始まる危機

2/4

(土)

沖縄ドローンプロジェクト

奥間政則さん講演

ZENKO京都のつどい

参加費 500円
Zoom参加は要申込

14時～16時 「まちてらすMUKO」(JR向日町駅北歩2分)



(辺野古) 民意に反して埋め立て強行



JR向日町駅より北へ歩2分

[オンライン申込はこちら](#)

沖縄の島々に続々と軍事基地建設

沖縄本島の米軍新基地建設だけでなく琉球弧の島々に配備が進む自衛隊のミサイル基地。まさに「軍事要塞」化されつつあります。岸田政権は軍事費2倍化、敵基地攻撃能力保有など軍事大国化の道を突き進もうとしています。沖縄はその最前線です。



沖縄ドローンプロジェクトの奥間政則さんは、「政府は沖縄を再び戦場にしようとしている。沖縄で戦争が始まる危機的状況を知って欲しい」と訴え全国を駆け回っています。

国が国策で沖縄に基地を押しつけ、ハンセン病患者(奥間さんの父もそうだった)を世間から隔離し、人権を奪っている同じ差別の構造に気付き、奥間政則さんは国策による差別と闘う覚悟を決めたと言います。

